

平成 23 年度

大阪市立大学

学術情報総合センター

事業年報

平成 24 年 10 月

ご あ い さ つ

学術情報総合センターは、大学図書館機能と情報処理・ネットワーク機能を一体的に統合した組織として、平成8年10月に開設されました。

開設後15年を経過した今、開設当時と比べて著しく情報化が進展し、教育研究活動に不可欠な学術情報を取り巻く環境も大きく変化しました。

図書館の領域では、従来の冊子体に加え、電子ジャーナルや機関リポジトリなどの電子媒体で情報を得る場となった他に、ディスカッションを中心とするラーニングコモンズなど学生の主体的な学習を提供する場としての機能が加わりました。

情報処理・ネットワークの領域では、データの大容量化・トラフィック量の増大が進行し、スマートフォン、タブレット端末やクラウドコンピューティングの普及など急激な変化の波が来ています。

当センターにおきましては、このような環境の変化や利用者のニーズを踏まえ、学術情報機能の拡充、教育研究施設としての利便性向上を目指すとともに、平成24年6月より大学としてICT化推進のための規程が整備され、その下にCIOやCISOが整備される中、情報を管理・運用する担当部門として、セキュリティの高い情報通信基盤の整備・運用など、更なる機能強化や利用者へのサービス向上に努めてまいりたいと考えています。

本事業年報は、平成23年度の運営状況を取りまとめたものですが、関係各位におかれましては、今後とも、当センターの運営につきまして、格段のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年10月

大阪市立大学学術情報総合センター
所長 橋本 秀樹

目 次

1. 平成23年度の主な動き	1
2. 目 誌	
(1)行 事	3
(2)各種会議	3
(3)主な訪問者	4
3. 主な刊行物等	5
4. ガイダンス	
(1)ライブラリーガイダンス	6
(2)医学分館ガイダンス	7
(3)情報処理システムガイダンス	7
5. サービス対象者数	8
6. 図書市民利用制度	8
7. 決算	9
8. 図書部門	
(1)資料受入状況	10
(2)利用状況	19
(3)レファレンスサービス利用状況	22
(4)相互連携	23
(5)公開データベース利用状況	24
(6)電子リソース利用状況	25
9. 情報処理部門	
(1)研究用システム	27
(2)教育用システム	30
(3)大阪市立大学情報ネットワークシステム	32
(4)教務事務システム	34
(5)全学認証システム及びポータルシステム	35
10. 教育・研究部門	
(1)教員組織	37
(2)教 育	37
(3)研 究	38
(4)基盤支援	39
11. センターの組織	
(1)管理機構図	40
(2)運営委員会委員	41
(3)事務組織	42
12. 施設概要	43